

別紙様式 2

授業科目名	ヒューマン・エナジー入門	大学名	足利大学
科目区分	VU連携講座	開講時期	前期（4月12日～7月26日）
学部・学科等	工学部	曜日	火曜日
必修選択区分	選択	時限(時間)	1時限(9時00分～10時30分)
標準対象年次	全学年	授業形態	講義
単位数	2単位	授業会場	大前キャンパス 711 番教室
担当教員名	根本 泰行		
電話番号 (代表者名)	0284-22-5733 (教務課直通)	e-mail アドレス	kyoumu@g.ashikaga.ac.jp
オフィスアワー	特に設けず, e-mail や電話で予約を取ってから, 質問や相談に応じる。		
授業の概要	<p>&lt;授業の目標及びねらい&gt;          新入生諸君に対して、一人一人の潜在能力としてのヒューマンパワーを呼び起こし、各人の固有な能力を最大限発揮しうるよう、工学を主題としつつも人文・社会的な視点も含めて講義を行うように努める。これにより、それぞれの学科の専門課程において自分の夢を実現しうるのみでなく、将来、社会人となっても環境問題など各種の課題に対して倫理観を持って総合的に判断し、決断することのできる「心あるエンジニア」の育成を心がけている。</p> <p>&lt;前提とする知識・経験&gt;          特になし</p> <p>&lt;授業の具体的な進め方&gt;          この授業では、まず、身体・社会・エネルギー・環境の各観点から「人間とは何か」を考察することにより、自らが宇宙に単子としてではなく過去・現在の社会・未来の人間たちのつながりの中に存在していることを理解する。つぎに、過去に存在した人間たちの生き様を知るとともに、「脱成長」「シンギュラリティ」といった言葉に代表される人間社会の未来について考察することにより、将来社会人になってから課題解決していくための基礎的な考え方を習得する。</p> <p>&lt;授業計画&gt;          第1週 ガイダンス・宇宙の中の人間          第2週 人間の誕生          第3週 人間と身体          第4週 人間と環境（1）古代～近代          第5週 人間と環境（2）近代～現代          第6週 技術開発という仕事（1）自動車          第7週 技術開発という仕事（2）コンピュータ          第8週 技術開発という仕事（3）ロケット          第9週 技術開発という仕事（4）自然エネルギー          第10週 技術開発という仕事（5）青色LED          第11週 技術援助という仕事          第12週 グリーン成長と脱成長          第13週 自動運転と倫理          第14週 ロボットとシンギュラリティ          第15週 総まとめ・人間の未来</p> <p>&lt;教科書・参考書・教材と入手方法&gt;          毎回パワーポイントで講義資料を作成する。          その都度参考書を指示して図書館を利用するように指導する。</p> <p>&lt;成績評価法&gt;          毎回の小テストで評価する。60点以上を合格とする。この授業を通じて到達すべき目標は、将来において対面する各種課題に対して倫理観を持って総合的に判断するための素養を身につけることである。</p>		